



東濃特別支援学校

全日制、普通科

「働く人になる」

社会参加・自立を目指して、新しい自分・仲間を見付けよう



学科名	対象生徒
普通科	学校教育法施行令第22条の3に該当する知的障がい者、肢体不自由者、病弱者

JR 中央本線土岐市駅下車

東鉄バス 東濃フロンティア高校線

特別支援学校前バス停より徒歩1分

〒509-5101 土岐市泉町河合根ノ上 1127-10

TEL 0572-55-4821 FAX 0572-55-4829

URL [http:// school.gifu-net.ed.jp/tono-sns/](http://school.gifu-net.ed.jp/tono-sns/)

1. 学校の特徴、教育課程

■教育目標、目指す生徒像

子どもたちの命を守り、願いや夢を実現する教育を実践するとともに、将来の社会参加や生活自立を可能にする教育活動と創造に努める。

【丈夫な子】自分の体や命を大切にする。

【明るい子】地域とつながり、明るくたくましい生活をする。

【努力する子】できることを増やし、願いや夢を実現する。

■特色ある教育活動 <高等部の主な学習内容>

[作業学習]

身支度や挨拶、準備や片付け等の基本的なことから、製品の製作・販売等の発展的なことまで一人一人の状態に合わせて学習します。毎週9時間の作業学習から、校内作業実習、企業や施設に協力をいただいて実施する企業内作業学習、産業界等における実習につなげ、働く力を身に付けていきます。

[生活単元学習]

生活や行事に関する事柄を仲間と計画、実践することを通して、社会性や自立する力を身に付けていきます。

[特色ある活動]

朝読書として10分間の読書の時間を設けています。一日の始まりを穏やかに過ごすとともに、読書を楽しんだり、自分の興味ある内容について知識を深めたりしています。読み聞かせや図書まつりをとおして小中学生との交流の場も設けています。

■教育課程について

平成28年度から地域で学びたい生徒の多様なニーズに対応するために、既存の施設設備を使用しながら肢体不自由や病弱の障がい種に対応できる教育課程を設置しました。また、今年度から高等部の一部の生徒の教育課程について教科学習を増やして生活に活かせる知識や技能を高められるように再編成しました。

2. 進路状況、部活動実績等 (平成29年度)

■進路状況

一般就労	福祉就労	在宅	進学
8人	20人	0人	0人

社会就労センターけやき、けやきカレッジ、はだし工房共同作業所、COLOR WORK、在宅支援グループ みんなの手、アルムの家、スマイル、生活支援ハウス un-un、けやき可児、可茂学園

中部フーズ株式会社、株式会社 TChic、東海西濃運輸株式会社、吉田運輸倉庫株式会社、株式会社生活の木、社会福祉法人陶都会ドリーム陶都、スガキシステムズ株式会社

■資格取得状況

日本漢字能力検定

■部活動等の実績

岐阜県知的障害教育サッカー大会 準優勝